年 月 日

［権利を侵害されたと主張する者］

住所

氏名 印 連絡先

**発信者情報開示請求書**

貴社が管理する特定電気通信設備に掲載された下記の情報の流通により、私の権利が侵害されたので、特定電気通信による情報の流通によって発生する権利侵害等への対処に関する法律（情報流通プラットフォーム対処法。以下「法」といいます）第５条第１項・第５条第２項に基づき、貴社が保有する、下記記載の、侵害情報の発信者の特定に資する情報（以下、「発信者情報」といいます）を［保存・開示］下さるよう、請求します。

なお、万一、本請求書の記載事項（添付・追加資料を含みます）に虚偽の事実が含まれており、その結果貴社が発信者情報を開示された契約者等から苦情又は損害賠償請求等を受けた場合には、私が責任をもって対処いたします。

**記**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 貴社が管理する特定電気通信設備等 | | 添付別紙投稿記事目録参照 |
| 掲載された情報 | | 添付別紙投稿記事目録参照 |
| 侵  害 情 報 等 | 侵害された権利 |  |
| 権利が明らかに侵害されたとする理 由（注１） |  |
| 発信者情報の開示を受けるべき正当理由 （複数選択可）  （注２） | １．損害賠償請求権の行使のために必要であるため  ２．謝罪広告等の名誉回復措置の要請のために必要であるため  ３．差止請求権の行使のために必要であるため  ４．発信者に対する削除要求のために必要であるため  ５．その他（具体的にご記入ください） |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 開示を請求する発信者情報  （複数選択可） | １．発信者の氏名又は名称  ２．発信者の住所  ３．発信者の電話番号  ４．発信者の電子メールアドレス |
| 証拠（注３） | 添付別紙参照 |
| 発信者に示したくない私の情報（複数選択可）  （注４） | | １．請求者名  ２．「権利が明らかに侵害されたとする理由」欄記載事項  ３．添付した証拠 |
| 弁護士が代理人として 請求する際に本人性を 証明する資料の添付を 省略する場合  （注５） | | ☐ 私（代理人弁護士）が、請求者が間違いなく本人であること を確認しています。  ※ 上記チェックボックス（☐）にチェックしてください。 |

（注１）著作権、商標権等の知的財産権が侵害されたと主張される方は、当該権利の正当な権利者であることを証明する資料を添付してください。

（注２）法第７条により、発信者情報の開示を受けた者が、当該発信者情報をみだりに用いて、不当に当該発信者の名誉又は生活の平穏を害する行為は禁じられています。

（注３）証拠については、プロバイダ等において使用するもの及び発信者への意見照会用の２部を添付してください。証拠の中で発信者に示したくない証拠がある場合（注４参照）には、発信者に対して示してもよい証拠一式を意見照会用として添付してください。

請求者が著作権等又は商標権の権利者であること及び著作権等又は商標権侵害の事実に関し

て、情報流通プラットフォーム対処法ガイドライン等検討協議会（旧：プロバイダ責任制限法ガイドライン等検討協議会）（以下「協議会」といいます）によって認定された信頼性確認団体がその内容を証した場合は、その旨記載して下さい。

P２Pによる権利侵害を理由として請求する場合であって、協議会によって認定されたシステ

ムを用いたときは、当該システムの名称を記載するとともに当該システムに記録された発信

元ノード（ユーザのPC等）のIPアドレス、ポート番号、ファイルハッシュ値、ファイルサ

イズ、ダウンロード完了時刻等のメタデータの出力結果を添付することとします。当該シス

テムの特定方法の信頼性等に関して協議会が認定した技術的範囲に関する技術的資料の添付

は不要です。

（注４）請求者の氏名（法人の場合はその名称）、「管理する特定電気通信設備」、「掲載された情報」、「侵害された権利」、「権利が明らかに侵害されたとする理由」、「開示を受けるべき正当理由」、「開示を請求する発信者情報」の各欄記載事項及び添付した証拠については、発信者に示した上で意見照会を行うことを原則としますが、請求者が個人の場合の氏名、「権利侵害が明らかに侵害されたとする理由」及び証拠について、発信者に示してほしくないものがある場合にはこれを示さずに意見照会を行いますので、その旨明示してください。なお、連絡先については原則として発信者に示すことはありません。

ただし、請求者の氏名に関しては、発信者に示さなくとも発信者により推知されることがあります。

（注５）請求者の代理人が弁護士である場合において、当該代理人が、権利を侵害された者が本人であることを確認していることを表明する場合には、本人性を証明する資料の添付を省略することができます。

以上

投稿記事目録

|  |  |
| --- | --- |
| 閲覧用URL |  |
| 投稿日時（秒単位）  ※「日本標準時」で記載してください | 年 月 日　 時 分 秒 |
| （必要な場合のみ）  ログイン日時（秒単位）  ※「日本標準時」で記載してください | 年 月 日　 時 分 秒 |
| 接続元IPアドレス |  |
| 投稿番号 |  |
| 投稿内容 |  |
| 調査情報パターン  ※HP記載の「サービス毎の発信者の調査に必要な情報」を参考に調査に使用する情報のパターンをひとつ選択し〇をつけてください | A．投稿日時（秒単位）、接続元IPアドレス、接続先IPアドレスの3点  B．投稿日時（秒単位）、接続元IPアドレス、接続元ポート番号の3点  C．投稿日時（秒単位）、接続元IPアドレス、接続先URLの3点  D．投稿日時（秒単位）、接続元IPアドレスの2点  E．iモードIDの1点  F. 投稿記事URL、投稿日時（秒単位）の2点  G. コメントが投稿された記事のURL、投稿日時（秒単位）、コメント投稿者名、コメント投稿日時（秒単位）の4点  H. 質問投稿URL、質問又は回答日時（秒単位）、質問又は回答者名の3点 |
| 調査に使用する情報  ※前項目で指定した調査に必要な情報のみ記載してください。  ※「D．投稿日時（秒単位）、接続元IPアドレスの2点」  「F. 投稿記事URL、投稿日時（秒単位）の2点」  「G. コメントが投稿された記事のURL、投稿日時（秒単位）、コメント投稿者名、コメント投稿日時（秒単位）の4点」  「H. 質問投稿URL、質問又は回答日時（秒単位）、質問又は回答者名の3点」  を選択した場合は記入不要 | 接続先URL：  接続先IPアドレス：  接続元ポート番号：  iモードID： |

※投稿が複数ある場合は複数に分けてご記入ください

参考：サービス毎の発信者の調査に必要な情報

|  |  |
| --- | --- |
| サービス名 | 調査に必要な情報 |
| spモード  ahamo | ＜接続元IPアドレスがIPv4かつSSLを用いた通信の場合＞  A、Bのいずれか  ＜接続元IPアドレスがIPv4かつSSLを用いない通信の場合＞  A、B、Cのいずれか  ＜接続元IPアドレスがIPv6の通信の場合＞  D |
| iモード | ＜SSLを用いた通信の場合＞  E  ＜SSLを用いない通信の場合＞  C、Eのいずれか |
| mopera U | D |
| d Wi-Fi | ＜SSLを用いた通信の場合＞  A、Bのいずれか  ＜SSLを用いない通信の場合＞  A、B、Cのいずれか |
| 個人向けOCN  ぷらら  ドコモnet | ＜下記以外の通信の場合＞  D  ＜接続元IPアドレスがIPv4かつ提携会社（VNE等）を経由した通信の場合＞  B |
| ahamo光 | ＜下記以外の通信の場合＞  D  ＜接続元IPアドレスがIPv4かつ提携会社（VNE等）を経由した通信の場合＞  B |
| goo  （goo blog、教えて！goo） | ＜goo blog＞  blog記事本文：F　　　blogコメント：G  ＜教えて！goo＞  H |

A：投稿日時（秒単位）、接続元IPアドレス、接続先IPアドレスの3点

B：投稿日時（秒単位）、接続元IPアドレス、接続元ポート番号の3点

C：投稿日時（秒単位）、接続元IPアドレス、接続先URLの3点

D：投稿日時（秒単位）、接続元IPアドレスの2点

E：iモードIDの1点

※SSL通信は接続先URLが「<https://」から始まる通信となります>。

F：投稿記事URL、投稿日時（秒単位）の2点

G：コメントが投稿された記事のURL、投稿日時（秒単位）、コメント投稿者名、コメント投稿日時（秒単位）の4点

H：質問投稿URL、質問又は回答日時（秒単位）、質問又は回答者名の3点